

令和四年度

前期 講座

歴史文学塾

◎ハガキによる事前申込制

◆受講料 各回 七百元

(各回単独の受講はできません)

◆受講者 先着 百五十名

◆申し込み

募集期間 一月二十日～二月十日

ハガキに「歴史文学塾」、〒、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入の上、お申込み下さい。

◆問合せ・ハガキ送り先

〒080-1526・6042

「宇治市民大学事務局」吉田

〒611-0002

宇治市木幡熊小路19-48

テーマ 「近世女性の輝きと苦しみをさぐる」

講師 京都橘大学名誉教授 田端 泰子さん
京都大学名誉教授 横田 冬彦さん
大阪大学適塾記念センター特任助教 尾崎 真理さん

4/9(土)	豊臣秀吉正室おねの生涯とその役割 (担当) 田端 泰子さん
5/21(土)	婚家と信仰の双方を守った細川ガラシャ (担当) 田端 泰子さん
6/11(土)	近世庶民女性の出産 (担当) 横田 冬彦さん
7/9(土)	緒方洪庵の妻・八重～新出の「てがみ」から～ (担当) 尾崎 真理さん
8/6(土)	動乱の時代を生きた春日局 (担当) 田端 泰子さん

講座時間 10時～11時半 (8/6(土)のみ10時～12時)

●講座のねらい、ポイント

日本の近世という時代のはじめと終わりには大きな政変があり、天皇・公家から武士、庶民に至るまで、苦難の時代を経験している。今回は為政者から医家、庶民にまで対象を広げて、女性の現実に被った苦難や喜び、その日常生活の一端にまで迫ってみる。(田端 泰子)

コロナ感染防止対策

- ① 当日、体調不良の方は受講をご遠慮ください
- ② 受講の際は、マスクの着用をお願いします
- ③ 今後の状況変化によって、講座の休止等もありません

宇治市民大学講座

市民の手による、市民と地域のための大学



会場

宇治市生涯学習センター

主催 宇治市民大学運営スタッフ会

共催 宇治市生涯学習センター